



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

東京むかでワイズメンズクラブ

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会長 神保伊和雄
副会長 堀口 廣司
直前会長 今井 武彦

2024年7月～2025年6月
国際会長主題 「より良い世界のために、共に」
アジア会長主題 「大きなインパクトを起こそう」
東日本区理事主題 「ワイズの方向性を見極める」
東新部部長主題 「ALL 東新部、試練を超えて進もう！」

書記 伊丹 一之
会計 福島和州太郎
担当主事 本多 良章

2025年1月合同例会（755回）

（強調月間：PWA LEGACY、EF、JEF）

今月の聖句

互いに思いを一つにし、高ぶらず、身分の低い人々と付き合いなさい。自分を賢い者とうぬぼれてはなりません。
(ローマ 12-16)

If someone has done you wrong, do not repay him with a wrong. Try to do what everyone considers to be good.
(Romans 12-16)

1月合同例会

日時 2025年1月14日（火） 18:00～20:00
場所 東京YMCA東陽町センター・YMCAホール
会費 ビジター 1,000円、メンバー 1,000円
※欠席の方は 1/12 までに福島まで連絡ください

1月強調月間 PWA LEGACY/EF/JEFについて

PWA LEGACY :ポール・ウィリアム・アレキサンダー遺産のこと。ワイズ創始者を顕彰し、国際協会の発展を図る。
EF :エンダウメント・ファンド。国際協会の財政的な安定およびワイズダム発展のためのファンド。
JEF :ジャパン・イースト・ワイズメンズ・ファンド。東日本区ワイズの安定的かつ継続的發展を支える。(伊丹 記)

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

1日 福島和州太郎・咲野、26日 神保伊和雄・久子

在京クラブ合同新年会

日時 :2025年1月11日(土)13:30～16:30

場所 :東京YMCA東陽町センター

東京クラブ・東京むかでクラブの 1月合同例会プログラム

受付 : 比奈地・福島
司会 : 長澤 弘 (東京)
開会点鐘 新藤重光 (東京)
ワイズソング 一同
今月の聖句・感謝 加藤義孝 (東京)
ゲスト・ビジター紹介 両クラブ会長
YMCA報告 能登半島豪雨YMCA緊急支援募金
入会式 【佐々木行恵君】
立会人 東新部部長 今井武彦 (東京むかで)
誕生日・結婚記念日 司会
ゲストスピーチ 枝野和子さま
「代議士の妻になって知った
不思議な政治家の世界」
スマイル 比奈地康晴 (東京)
諸報告・アピール・YMCAの歌
閉会点鐘 神保伊和雄 (東京むかで)

2024年12月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会員出席状	教	メーキャップ記録	スマイル	円
正会員 7名	出席(メネット) 0名		BFポイント	現金累計 円
功労会員 1名	出席(コメント) 0名			切手累計
在籍者数 8名	出席(ゲスト) 7名			
出席(正会員) 6名	出席(ビジター) 1名	0名	リングブル	累計 191.9 kg
出席(功労会員) 1名	例会出席総数 15名	11月出席率 86%	むかで基金	今月分 円

会費振込 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

12月例会報告

東京むかでワイズメンズクラブ12月例会は12月17日(火)18時より、東京YMCA東陽町センター・ホールで、リアルとZoomの併用で開催されました。

第1部クリスマス礼拝。奨励:小松美樹牧師、
奏楽:丸山もと子様、司式は本多良章君。



【クリスマス礼拝で奨励をする小松美樹牧師】

説教題:「 私たちを導く光 」

聖書:マタイによる福音書2章1節～11節

今月の卓話抄録は小松美樹牧師にお願いいたしました。

【最初のクリスマスの時、占星術の学者(東方の博士)たちがひととき輝く星を見つけて歩み始めました。星を頼りに生まれたばかりの幼子、主イエスに会いに行きました。この聖書の物語を聞いた子どもは、「今は、星がよく見えないから、博士たちは困って歩けないかもしれないね」と言いました。星が見えない今、知らない所へ行くのに、目的地まで機械が案内してくれるようになりました。子どもや若い世代の者たちは、魅力ある事柄に溢れる世の中で、多くの情報が目の前にあり、何を選んでいくのでしょうか?何に導かれて、これからの歩みを進め、何が一人一人の命を導くのでしょうか。

クリスマスに、飼い葉桶に生まれた乳飲み子を思い起こすのは、幼子イエス様の中に込められている、神様の思いに目を向けるためです。神の思いは「聖書の言葉」です。「御言葉は道の光」という言葉があります。何が光なのか。「わたしの目にあなたは値高く、貴い。わたしはあなたを愛する。」(イザヤ43:4)に示される、どんなあなたであっても、わたし(神)にとってあなたは大切に、愛している。その事を忘れるな。という神の思いが、私たちを導く光だと聖書は言います。

神が「大切に。愛してる」と言うとき、良い子にしてるから大切とは言いません。「もし、何々だったら」と、条件を付けないのです。「何々でも大切に、何々でも愛する。」それが聖書に書いてある神の言葉です。そのような、光で

ある神の言葉を見つめて歩くことが、私たちを真の命に導くのです。他の誰かの言葉ではない、条件付きの愛の言葉でない、神の言葉「あなたは値高く、貴い」を何時も見つめて歩むのです。

東京むかでワイズメンズクラブの皆さんが支えている野尻学荘には「祈り」があります。「光に歩めよ、若き友よ、
限りなき成長こそ、日々の祈りなれ」。

祈りの言葉が今も語り継がれています。野尻学荘が始まった頃の、第二次世界大戦前夜の背景に対する神の希望の光と、人の生涯の希望を見つめる光。時代がどんなに変わりゆくとも、大切な変わらない価値を伝えること。人の成長の場所としての可能性を見つめている祈りの言葉です。この言葉を私自身も高校生の頃から目にしてきました。中高生のキャンプに参加していた頃、野尻学荘を支える皆さんの表に見えぬ、活動に支えられていたことに、後になって知りました。ワイズメンズクラブの活動が、YMCAのキャンプ場を支え、そこに集う多くの子どもたちの成長を支えておられるのです。

聖書は、そうした活動は、神に託された使命があるといえます。キリストとの出会いは、劇的なものではありません。真の命へと導く光は、クリスマスの時、誰も気づかないような小さな町の馬小屋で、まだ幼い十代の娘の出産という、小さな出来事として静かに起こりました。教会やYMCAが行う働きも、小さな働きも、小さな事柄が多いと思います。目に見てわかりやすいものではなく、人の心に小さく影響を与える「種まき」のような活動です。

しかし、時を経て、静かに、しっかりと、心に受け止められていきます。そのようにして、東京むかでワイズメンズクラブの活動は、YMCAに関わる人たちを支え、歩むべき真の光を指し示しているのです。

クリスマス、主によって暗闇に星が光り、わが行く道を照らす、神の光にであえますように。】

休憩ののち第2部がはじまり、お食事歓談の時。まさしくむかで関係者のみのクリスマス例会でした。オープンハウス助っ人の留学生4人・ビジター元連絡主事・元メンバー・元メネット・元コメント、お客様に支えられた例会に感謝。

城井廣邦君によるシニアYYYキャンプのアピール。

賑やかにおしゃべりのうちにタイムアップ。

閉会点鐘で12月本例会を閉じました。(神保 記)

出席者:神保、伊丹、今井、城井、長谷川、堀口、本多
ビジター:茨城YMCA総主事・宮田康男(茨城)

ゲスト:ベロニカ(香港出身カナダ国籍)、

ナヴォタ、ハシャディ、ラスニ(スリランカ国籍)

小松美樹(牧師)、丸山もと子(奏楽)、本多謙(元む)

(敬称略)

クリスマスオープンハウス報告

12月8日(日)の東陽町センタークリスマスオープンハウスにて、むかでクラブは神保会長の関係する作業所のクッキー(250円)とラスク(300円)の販売を行いました。

朝のセッティングは神保会長と長谷川ワイズが自らい、遅れて堀口ワイズ、教会の礼拝後に伊丹ワイズと今井ワイズが駆けつけてくださいました。この日は、にほんご学院の香港出身のカナダ人のベロニカさん、スリランカからはハシャディさん、ラスニさん、ナヴォダさんの3人。台湾の金さん?の都合10人の精鋭がそろいました。

特に凄かったのは、今井さんとスリランカのお嬢さんの出張出前部隊がお盆に並べたクッキーを売ってくださっていました。大口の購入者には、3本締めをしたり、ストゥティとスリランカ語でお礼を言ったりと、お祭り騒ぎのクッキー屋さんでした。



【オープンハウスでは、クッキーとラスクを販売】

こんなに売れるのかと思うほど沢山のクッキーやラスクも、大好評により午後3時前に完売となり、どの売場より早く任務を終えることができました。最後の釣銭の大変な勘定は、神保さんと長谷川さんが担当下さり、収益は東京YMCAに寄付をすることができました。

留学生のハジャディさんとラスニさんは10月に日本に来たばかりで、アルバイト面接で連敗が続いていましたが、日本語に自信を持てたそうです。初めてうどんを食べたり、日本のお爺ちゃんの温かいホスピタリティーに感動したと、淵上舞子にほんご学院校長先生に報告してくれたそうです。皆さんお疲れナマスターではなく。皆さんお疲れ、ストゥティでした。(堀口 記)

神戸ポートクラブ訪問報告

12月15日神戸YMCA三宮会館と特別養護老人ホームオリンピアで、久しぶりの対面でのクリスマス会が行われました。

クリスマス会は司会者:西川晃施設長・

司式:山口光チャプレン始められました。

チャプレンのクリスマスメッセージ、讃美歌“きよしこの夜”を共に賛美し、オリンピア利用者の方々と賛美の時、お祝いの会を共に喜びました。くさぶえの歌のプレゼントは今年Zoom参加でした。参加者の紹介、最後に社会福祉法人光朔会オリンピアの山口元理事長の閉会の挨拶で会を閉じました。



【オリンピアでのクリスマス会】

会場を賑やかな三宮駅前の予約席に移し、神戸ポートクラブのクリスマス例会、この賑やかさがポートクラブの元気の源かと。学生時代に戻った感じ。さすが三宮の繁華街。

【三宮駅前での神戸ポートクラブのクリスマス例会】



わいわいがやがややっているうちに、お開きの時がすぐにやってきました。芦屋クラブの桑野友子さんと神保がビジター10数名の楽しい飲み会でした。園田会長にホテルまで送って頂き無事ご就寝。翌朝は大野勉・智恵御夫妻に神戸ポートタワーと敦盛蕎麦をごちそうになり、大野宅に案内され、歓談の時を持ちました。三ノ宮駅でお別れし、私は新幹線で新神戸から東京へ。

毎年恒例のひとつきを今年も楽しませていただきました。

(神保 記)

会長通信

明けまして、おめでとうございます。

今年は良い年にしたいですね!

争いごとは嫌ですね。特に国と国の争いは!

ロシア・ウクライナ、イスラエル・パレスチナ。

シリアの内紛、中国と台湾、中国とベトナム・フィリピン、韓国の戒厳令。

ノーベル賞やオリンピックでのメダル争いはとにかく、穏やかに健やかに爽やかに行きましょう。(神保 伊和雄)

< 2月の予定 >

4日(火) 東京多摩スマイル・2月本例会

6日(木) 東京町田コスモス・2月本例会

11日(火) 東京・2月本例会

18日(火) 東京むかで・2月本例会

25日(火) 東京むかで・第二例会 Zoom(18:00~)

< 2月以降の予定 >

18日(火) 東京むかで・3月本例会

25日(火) 東京むかで・第二例会 Zoom(18:00~)

YMCA ニュース

【参加者募集】ソシアスフォーラム2024「日本社会で生きる外国にルーツのある子どもたち」2/1

今年のテーマは、「日本社会で生きる外国にルーツのある子どもたち」。

日本社会で生きる外国にルーツのある子どもたちは年々増加をしています。彼らの中には言葉の壁、知らないということから生まれる誤解や差別、支援やセーフティネットが行き届かず、十分な支援が得られていない子どもも多くいます。今回は、東京YWCAと協働開催している「外国にルーツのある子どもたちのキャンプ」を中心とした東京YMCA多文化共生スペースの取り組みにフォーカスして、外国にルーツのある子どもたちの現状と社会課題を共に学び考えます。「知る」ことで出来る支援があります。

【日 時】 2025年2月1日(土) 14:00~16:00

【参加費】 無料

【参加方法】 会場、オンラインでのハイブリッド開催となります。

●会 場:山手コミュニティーセンター

【お申込】 HPよりフォームにて申し込みください。

(本多 記)

12月 第二例会 報告

12月23日(月)18:00より第二例会をZoomにて開催いたしました。翌日24日はクリスマスイブにつき繰り上げての開催となりました。

協議確認事項は以下の通りです。

1. 1月号ブリテン担当 神保会長

< 主要作成記事担当 > 原稿締め切り1月7日

・12月例会報告 神保会長

・「東新部12月会長会報告」 伊丹君

・「クリスマスオープンハウス報告」 堀口君

・「神戸ポートクラブ訪問報告」 神保会長

2. 1月11日(土)在京新年会参加者確認

神保会長、本多、福島、石田(福島知人)、今井

3. 1月14日(火)東京クラブとの合同例会について

卓話者 枝野和子さん(立憲民主党枝野氏夫人)

参加予定:伊丹、福島、長谷川、本多、今井

4. 2月の例会卓話者に、BF代表でネパール訪問した為我井さん(多摩スマイル)に依頼することを確認した。

出席者:神保、伊丹、堀口、本多、今井 (今井 記)

12月会計報告・リングプル報告

1 月間収入・支出合計 期間 12/1~1/7

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	38,500 円	34,490 円
活動基金部	24,500 円	- 円

■月次収支合計 : 28,510 円

■現預金残高(現在): 569,431 円

(収支の主な内訳)

・経常収入: 例会参加費 13,500円、会費(下期) 25,000円

・活動基金収入: スマイル 14,500円、寄付(会長仮払) 10,000円

・経常支出: 例会食事代 19,770円、講師謝礼 10,000 円、国際協力募金 14,500円、前月仮払返金 ▲10,000円

・活動基金支出: なし (福島 記)

2 プルタブ12月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
齋藤昭七氏G.	25.0kg	伊丹一之君G.	2.5kg
與語美知子G.	1.0kg	今月合計	28.5kg

今月は、齋藤さんグループの頑張りメンバー・応援者からの活躍で久々の成果が上がりました。

嬉しいニュースもありました。兄弟クラブの神戸ポートクラブと石巻広域クラブから年明けにそれぞれ申し出がございました。

(愛尽慕 記)

編集後記

2025年は、どんな年明けを迎えられるでしょう!

ウクライナ・ガザでは今年も大変厳しい状況が続いています。今年こそ平安に過ごせますよう1月号をお届けします。伊丹君にいつも感謝!

難しい調整作業を乗り越えて! (神保 記)